



ゴンだより



◎どこまで教えていいのでしょうか

(小3のお子さまのお母さまより)

算数も計算だけでなく、文章題がふえてきました。学校や塾の宿題をやっているのをみているとイライラしてくるときがあります。「自分で考える力が大切」とよく聞くのですが、ただみているだけでいいのでしょうか。わからないときは解き方を教えてもいいのでしょうか。 できるかな!

☆ お子さまの「わからない」にもいろんな場合が考えられますね。

- ①問題の文章がスラスラ読めないで問題の意味がわからない。
- ②読めているけれど、言葉の意味がわからない。
- ③意味やゴールはわかったけれど、どう進んでいけばいいのかわからない。
- ④コースや全体のイメージはわかったけれど計算力がなくてとけない。

		2	
	4		
	3		
			1

などなどです。 上のいずれの場合でも原則的には「教える」です。

しかも「うんと丁寧に教える」ことが必要だと思います。

学習の基本の力がつけば、自分だけで粘り強く取り組むのを見守りましょう。

でも①~④のなかでも、読める、計算できる力は「基本の力」ではなく、基本の力を支えるアイテムに過ぎません。それらを活用して、全体をイメージしてゴールへ向かうことを考えられることが「学習の基本の力」です。

どうか丁寧に教えること積み重ねましょう。

合言葉は 「丁寧に教えて、たくさん練習です。」

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

21 22 星の観察会 勉強法

授業日休日 予定 ご確認ください

かけっこ教室 10月1日 15日 芝生広場

星の観察会 学習法マスター合宿 鹿島槍スポーツガーデン 10月

(申し込み 10月13日 までにお知らせください)

